

旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	令和3年1月20日
発信課	市民生活部市民活動課市民活動係
担当者	近江 萌友
連絡先	電 話 0166-25-6012
	F A X 0166-25-6515
	E-mail shiminkatsudo@city.asahikawa.lg.jp

分 類	イベント・行事 募集 契約・入札 会議・説明会 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (該当する分類を囲むこと。)
日 程	1月20日 ~ 月 日
発表項目 (行事名)	アメリカ合衆国の臨界前核実験実施に対する抗議文の送付について
概 要 (趣旨・日時・場所・内容等を記入すること。)	趣旨：アメリカ合衆国が、昨年11月に臨界前核実験を実施したとの報道に接し、令和3年1月19日付けで、別紙のとおり抗議文を駐日アメリカ合衆国大使館 臨時代理大使宛に送付しますので、報道方よろしく願います。
添付資料	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無 ※抗議文 1通 (有・無のいずれかを囲むこと。) ※ 有の場合、資料の内容を記入すること。なお、別途冊子等の配付を希望する場合は、その旨記入すること。
報道(取材)に当たってのお願い	
備 考	

抗議文

駐日アメリカ合衆国大使館
臨時代理大使
ジョセフ・M・ヤング 閣下

この度、貴国が昨年11月に、ネバダ州の核実験場において、臨界前核実験を実施していたとの報道に接しました。

国連で核兵器禁止条約の発効が決まり、国際社会が「核兵器のない世界」の実現に向けて大きな一歩を踏み出そうとしている中、核兵器保有の姿勢を保持し続け、2017年12月、2019年2月に続く、現政権での3回目の臨界前核実験を実施していたことに、旭川市は厳重に抗議します。

核兵器の廃絶を願う「平和都市宣言」を行い、平和首長会議及び日本非核宣言自治体協議会の一員である旭川市は、貴国が世界の大国として、核兵器の開発と保有につながるあらゆる核実験を即時中止し、核軍縮の取り組み、核兵器廃絶に向けた主導的役割を果たすよう強く求めますので、本国へ伝達されるようお願いいたします。

令和3年1月19日

旭川市長 西川 将人